## 社会保障委員会NEWS

発行: 社保委員会事務局

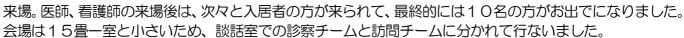
## ■仮設健康相談会(4回目)多賀城・

## 高橋仮設住宅(38戸)今田院長・

### 冨山診療部長参加

仮設住宅での健康相談会、第4回目は28日に多賀城でもっとも小さい高橋仮設の談話室で開催しました。医師は今田院長と冨山診療部長、看護師は3階・10階から参加。医学生1名も参加しました。

仮設住宅が38戸と小さいため、参加数が少ないのでは、と心配しましたが、いつもの通り開始時間前から入居者の方が





#### く今田院長、膝の屈伸体操を実演しながらの指導も>

来場者10名中8名が通院中、これまでの仮設に比べて通院中の方が多い状況でした。最高血圧150以上の方も2名で通院服薬中でした。但し、5名の方が「寝付きが悪い」「夜間によく目が覚める」「眠れないので 昼間横になっている」などの訴えがあり、中には「津波の夢をみて、ぐっすり眠れない」と訴える方も。今田院長は、じっくりお話を伺い、時には膝・腰によい屈伸体操も実演指導しました。



# ■冨山診療部長・看護師で、市保健

#### 婦さんと気になるお宅に同行訪問。

奈良市から多賀城に支援にきている保健婦さんが会場に来られて、気になるお宅への同行訪問依頼があり、保健婦さんの案内で冨山診療部長と参加した3階・10階の看護師さんで訪問しました。3軒のお宅で面談しました。

く気になる方>

- 70代女性:以前高血圧で坂病院に搬送され、当院高血圧かかりつけであったが、現在中断中に方。ストレスの訴えあり。受診再開を促す。
- 70代夫婦: 夫は要介護。ご夫婦とも認知に障害がある様子。「知り合いがいなくて、話し相手がいない」と。今後のフォロー必要。
- <参加スタッフの感想>
- 市の保健婦さんと回るという行政との連携を初めて体験しました。訪問して話しているうちに悩みが出てくる方もおり、仮設訪問の継続が必要だと思いました。(看護師)
- 気になる方を訪問しました。体調がすぐれず過ごしている状況で、ストレスも改善されていないと思いました。一人一人抱えている悩みが違うので、じっくり話を聞いて介入することが必要と感じた。(看護師)

#### < 「俺の主治医が来たから」と入居者の方からアイスの差し入れも>

相談会途中で車イスの男性が来場し、「俺の主治医の冨山先生が来ているようだから、やってけろ」とアイスの差し入れを持参されました。高橋仮設には、リハ科通院中の方もおり、思わぬ対面となりました。

<今後の仮設健康相談会の日程~毎週木曜日学習時間>

8/4塩釜・伊保石仮設 8/11多賀城・山王仮設 8/18多賀城・城南仮設 8/20(土) 七ヶ浜・ 学習センター仮設 8/25多賀城・多賀城公園仮設